

今月の主題

新鮮脳卒中

新鮮脳卒中の問題点

- 田崎 義昭 (1) 10
日本の脳卒中はどう変わりつつあるか 広田 安夫 (1) 12
脳出血の成因と血腫のなりたち 吉田 洋二 (1) 14
脳梗塞の成因に関する新しい考え方 後藤 文男 (1) 16
一過性脳虚血発作の成因をめぐって 高木 康行 (1) 18
脳卒中の脳循環をめぐるとピックス 山口 武典 (1) 20
脳卒中と脳腫脹 福内 靖男 (1) 22
新鮮脳卒中と心臓 小沢 利男 (1) 24
脳血管障害の診断基準 大友 英一 (1) 26
脳卒中発作時の神経のみかた 荒木 淑郎 (1) 28
脳卒中の重症軽症のみわけ方 荒木 五郎 (1) 30
ベッドサイドの脳出血の部位診断 沓沢 尚之 (1) 32
ベッドサイドのくも膜下出血の診断 岡部 信彦 (1) 34
ベッドサイドの脳梗塞の部位診断 加瀬 正夫 (1) 36
一過性脳虚血発作の臨床上的問題点 塚越 広 (1) 39
高血圧性脳症の診断 尾前 照雄 (1) 42
見逃がしやすい慢性硬膜下血腫 中村 紀夫 (1) 44
新鮮脳卒中の検査のすすめ方 沢田 徹 (1) 46
脳卒中の脳血管撮影 (グラフ) 水上 公宏 (1) 50
脳の障害部位と片麻痺の予後 亀山 正邦 (1) 58
失語症の障害部位と予後 長谷川恒雄 (1) 60
往診先での脳卒中の処置 美原 博 (1) 62
脳卒中の集中治療 古和田正悦 (1) 64
脳卒中の輸液、栄養補給 下条 貞友 (1) 66
脳卒中の血管管理 新城之介 (1) 68
新鮮脳卒中の薬物療法 海老原進一郎 (1) 70
脳血管拡張剤をめぐると問題点 宮崎 学 (1) 75
高血圧性脳出血 金谷 春之 (1) 78
クモ膜下出血 堀 重昭 (1) 80
閉塞性脳血管疾患 永井 肇・新谷 彬 (1) 82
新鮮脳卒中のリハビリテーション 横山 巖 (1) 84

冠硬化症の新しい知見

- 冠不全の概念 小林太刀夫 (2) 146
冠硬化症の疫学 木村 登・高山 一成 (2) 148
冠硬化症の冠循環—機能面から 中村 芳郎 (2) 150
冠硬化症の冠循環—器質面から 岡田 了三 (2) 152
冠硬化症と副血行路 金沢 知博 (2) 154
冠硬化症と心機能 谷口 興一 (2) 156
いわゆる冠拡張剤の作用機転 今井 昭一 (2) 158
冠不全とβ遮断薬 岳中 典男 (2) 160
ニトログリセリンはなぜ狭心症に効くか 宮原 光夫 (2) 162
狭心症の問診のしかた 和田 敬 (2) 164
心電図における虚血性変化 長尾 透・飯田 龍一 (2) 166
負荷心電図のみかた 新谷 博一 (2) 172
冠硬化症の診断に必要な血液化学的検査 玄番 昭夫 (2) 176
冠動脈造影から見た冠硬化症 (グラフ) 細田 瑳一・宮田 捷信 (2) 178
無痛性虚血性心臓病の薬物療法 蔵本 築 (2) 186
いわゆる冠拡張剤は日本ではどのように使われているか 戸山 靖一 (2) 188
冠硬化症と合併した高血圧症の降圧療法 依藤 進 (2) 190
冠硬化症の生活指導 竹内馬左也 (2) 192
冠硬化症の予防 八杉 忠男・清水 隆 (2) 194
冠硬化症の外科治療 麻田 栄 (2) 196
＜座談会＞冠硬化症にどう対処するか 石見 善一・村上 元孝 中村 治雄・太田 怜 (2) 200
内科領域における輸液と輸血
輸液のための病態像のつかみ方 飯田 喜俊 (3) 282
公的血液センター一覧 (3) 286
赤十字血液センター一覧 (3) 287
血液および血液製剤一覧と一般的適応 徳永 栄一 (3) 288
輸液剤の一覧表と一般的適応 加藤 暎一 (3) 290
水・電解質の欠乏量輸液 折田 義正 (3) 294
水・電解質摂取不足の維持輸液 杉野 信博・本田 尚文 (3) 296
利尿を目的とした渗透圧輸液 柴垣 昌功 (3) 298
酸塩基平衡異常の輸液

- 越川 昭三 (3) 300
高渗透圧時の輸液—糖尿病を中心に 繁田 幸男 (3) 302
栄養補給のための輸液—高カロリー 静脈栄養 林 四郎 (3) 304
貧血時の補給療法 松岡 松三 (3) 306
血液凝固因子欠乏の補充療法 風間 睦美 (3) 386
低蛋白血症の補給療法 和田 武雄・赤保内良和 (3) 310
低ガンマグロブリン血症の補給療法 早川 浩 (3) 312
新鮮血輸血の必要なとき 川越 裕也 (3) 314
老人の輸液・輸血 中山夏太郎 (3) 316
腎不全患者の輸液・輸血 大野 丞二・角原 孝 (3) 318
心不全患者の輸液・輸血 日野原重明 (3) 322
急性出血時の輸液・輸血 岡田 和夫 (3) 324
溶血性貧血の輸血 山口 潜 (3) 326
＜座談会＞輸液・輸血の問題点—副作用を中心に 日野原重明・岡田 和夫 飯田 喜俊・大河内一雄 河合 忠 (3) 328

内科最近の話題

- 肥大閉塞性心筋症 坂本 二哉 (4) 410
産褥心 藤津 正 (4) 412
悪性高血圧—最近の概念 安田 寿一・飯塚 昌彦 (4) 414
腎血管性高血圧症 和田 達雄 (4) 416
高血圧のレニン活性値と脳卒中 尾前 照雄・田仲謙次郎 (4) 418
脳出血の新臨床分類とその根拠 工藤 達之 (4) 420
アイソトープによる局所肺機能検査の応用 金上 晴夫 (4) 426
Isotope-pulmography (グラフ) 金上 晴夫 (4) 424
サイレントゾーン・末梢気道障害の診断と治療 谷本 普一 (4) 433
難治感染症宿主の要因 藤井 良知 (4) 436
抗生物質の代謝 清水喜八郎 (4) 438
消化管ホルモンをめぐって 松尾 裕 (4) 440
消化吸收試験の問題点 朝倉 均 (4) 442
アルコール性肝炎 芳賀 稔 (4) 444
進行肝臓の化学療法 菅原 克彦・河野 信博 (4) 446
慢性肝炎の成因に関する新しい考え方 石井 兼央・中村 耕三 (4) 448

消化器疾患における血管造影の意義	杉浦 光雄 (4)	450
副甲状腺ホルモンとカルチトニン	折茂 肇・大山 俊郎 (4)	452
下垂体ホルモン放出因子	入江 実 (4)	454
糖尿病の血管障害	三木 英司 (4)	456
インスリン分泌と糖尿病	羽倉 稜子 (4)	458
進行性筋ジストロフィー症—筋原性か神経原性か	木下 真男 (4)	460
重症筋無力症をめぐって	宇尾野公義 (4)	462
パーキンソン病の薬物療法—L-dopa 長期使用の問題点	加瀬 正夫 (4)	464
Normal pressure hydrocephalus	北村 勝俊 (4)	466
粘膜の免疫防御機構	河合 忠 (4)	468
ベーチェット病と補体、免疫現象など	清水 保・稲葉 午朗 (4)	470
無症候性蛋白尿	東条 静夫 (4)	474
透析開始の時期	三村 信英 (4)	476
急性白血病治療のための無菌環境	天木 一太 (4)	478
血管内凝固症候群	松岡 松三 (4)	482

消化管ホルモンの臨床

消化管ホルモンの歴史	和田 武雄 (5)	550
消化管ホルモンの化学—構造と機能	松尾 裕 (5)	552
目でみる消化管ホルモンの分泌(グラフ)	大坂 道敏・小林 繁 (5)	557
ガストリンの生理	石森 章 (5)	565
セクレチンの生理作用	内藤 聖二 (5)	568
コレチストキニン—パングレオザイミン (CCK-PZ) の生理作用	斎藤 敏夫 (5)	570
胃液分泌と消化管ホルモン	関 敦子 (5)	572
ガストリン・テスト	春日井達造・伊藤 健 (5)	574
パングレオザイミン・セクレチン・テスト	本田 利男 (5)	578
コレチストキニンおよびセルレインによる検査	亀田 治男・加藤 善久 (5)	580
ガストリンの測定	大倉 久直 (5)	582
Zollinger-Ellison Syndrome	田井 千秋 (5)	586
WDHA 症候群	広瀬一郎 (5)	588
ダンピング症候群	戸部 隆吉 (5)	590
<座談会>消化管ホルモンの臨床—現状と将来について		

松尾 裕・竹内 正		
神津 忠彦・大根田 昭		
内藤 聖二	(5)	592
問診		
問診の意味づけ	日野原重明 (6)	678
問診の意味づけ	阿部 裕 (6)	680
外来での問診のすすめ方	浦田 卓 (6)	682
入院での問診のすすめ方	阿部 恒男 (6)	684
救急患者の問診のすすめ方	長洲光太郎 (6)	686
小児の問診のすすめ方	巷野 悟郎 (6)	688
老人の問診のすすめ方	藤井 潤 (6)	690
神経疾患の問診のすすめ方	飯田 光男 (6)	692
循環器疾患の問診のすすめ方	太田 怜 (6)	694
消化器疾患の問診のすすめ方	名尾 良恵 (6)	696
呼吸器疾患の問診のすすめ方	金上 晴夫 (6)	698
血液疾患の問診のすすめ方	日野 志郎 (6)	700
婦人科的問診のすすめ方	古谷 博 (6)	702
精神科的問診のすすめ方	新福 尚武・川室 優 (6)	704
脳血管障害の訴え	亀山 正邦 (6)	706
頭痛	田崎 義昭 (6)	708
てんかんの訴え	中沢 恒幸 (6)	710
めまいと問診	渡辺 勲 (6)	712
不整脈に関する患者の訴え	五十嵐正男 (6)	714
胸痛と問診	石見 善一 (6)	716
せきと呼吸困難に関する訴え	本間 日臣 (6)	718
腹痛と問診	川井 啓市・佐々木善二 (6)	720
食欲の異常と問診	本田 利男 (6)	722
便通異常に関する患者の訴え	大貫 寿衛 (6)	724
むくみと問診	関 清 (6)	726
発熱と問診	吉植 庄平 (6)	728
出血と問診	安部 英 (6)	730
体重異常と問診	阿部 正和 (6)	732
不定愁訴の処理	石川 中 (6)	734
Sex に関する問診のすすめ方	岡 惺治 (6)	736
化学療法剤—現状とその使い方		
最近の感染症の変貌と化学療法剤の動向	北本 治 (7)	818
ペニシリン系抗生物質	三木 文雄 (7)	820
セファロスポリン系抗生物質	山作房之輔 (7)	824
マクロライド系抗生物質	中山 一誠 (7)	826
テトラサイクリン系抗生物質	松田 静治 (7)	828

アミノ酸配糖体系抗生物質	藤井 修照 (7)	830
合成抗菌剤	斎藤 篤 (7)	832
敗血症	富岡 一・藤山 順豊 (7)	834
増田 剛太		836
髄膜炎	村山 隆志 (7)	836
呼吸器感染症	青柳 昭雄 (7)	838
胆道感染症	斎藤 玲 (7)	840
尿路感染症	石神 襄次 (7)	842
腸管感染症	今川 八東 (7)	844
術後感染予防	酒井 克治 (7)	846
新生児、未熟児感染症	中沢 進 (7)	848
抗生物質感受性試験法特にディスク法よりの薬剤選択	金沢 裕 (7)	850
化学療法剤の副作用	清水喜八郎 (7)	852
進行癌患者の治療中に併発した感染症の治療方針	坂部 孝 (7)	854
白血病患者治療に併発する感染症に対する治療方針	伊藤 宗元 (7)	856
合成ペニシリン、セファロスポリン系抗生物質の大量投与の適応	原 耕平・斎藤 厚 (7)	859
合成ペニシリン、セファロスポリン系抗生物質の大量投与の適応—特に直視下心臓内手術に関して	小林 寛伊 (7)	862
合成ペニシリン、セファロスポリン系抗生物質の大量投与の適応	西村 忠史 (7)	864
<座談会>化学療法剤の最近の問題点	国井 乙彦・紺野 昌俊 (7)	868
石引 久弥・清水喜八郎 (7)		868
抗生物質による聴器障害の病理—動物の内耳の病理組織像を中心に (グラフ)	秋吉 正豊 (7)	881
転換期に立つ検診		
新しい検診の諸問題	櫻田 良精 (8)	962
正しい検査データを得るには	大場 康寛 (8)	964
検診における正常値の評価	河合 忠 (8)	966
情報化時代における検診	開原 成允 (8)	968
医師、患者関係からみた検診—特に胃集検について	山形 敏一 (8)	970
年齢別健診の考え方と問題点	船川 幡夫 (8)	972
結核検診	山本 善信 (8)	974
呼吸器検診	長岡 滋 (8)	976
虚血性心臓病の検診	中山 裕熙 (8)	978
高血圧検診	富永 忠弘 (8)	980
胃集検	有賀 槐三 (8)	982
子宮癌検診	天神 美夫 (8)	984
糖尿病検診	佐々木 陽 (8)	986
精神衛生検診	石原 幸夫 (8)	988
妊婦、乳児、三歳児健診	松崎奈々子 (8)	990
学童健診—学校健康診断		

成人健診	江口 篤寿 (8)	996
企業体検診	秋山 房雄 (8)	998
人間ドック精密検査・入院	西川 潤八 (8)	1002
笹森 典雄 (8)	1004	
簡易人間ドック	村田純一郎 (8)	1006
＜座談会＞ 転換期に立つ検診		
榎田 良精・秋山 房雄		
船川 幡夫・日野原重明 (8)	1008	
移動形総合健診システム (付グラフ)		
山口 清士 (8)	1018	

慢性関節リウマチ (RA) の新しいプロフィール		
RA のプロフィールー臨床的立場から		
入交昭一郎 (9)	1106	
RA の免疫学的プロフィールー病因論の立場から		
京極 方久・窪田 彬 (9)	1108	
日本人にみられるリウマチ性疾患の特色	佐々木智也 (9)	1110
細胞性免疫からみた RA		
広瀬 俊一・荏原 忠夫 (9)	1112	
RA における免疫複合体の意味		
園崎 秀吉・鳥巢 要道 (9)	1114	
再び脚光をあびる RA と細菌感染		
青木 重久 (9)	1118	
RA はいわゆる “アジュバント病” か		
塩川 優一 (9)	1120	
若年性関節リウマチ		
渡辺 言夫 (9)	1122	
Sjögren 症候群	東 威 (9)	1124
膠原病への移行	安倍 達 (9)	1126
RA の診断基準	延永 正 (9)	1128
RA の X 線診断 (グラフ)		
有富 寛・山本 真 (9)	1130	
関節鏡 (カラーグラフ)		
渡辺 正毅 (9)	1138	
RA の Laboratory Examination		
河合 忠・中野 栄二 (9)	1142	
金療法の行ない方		
橋本 明 (9)	1144	
金療法の副作用	橋本 明 (9)	1146
クロロキン療法への反省		
吉沢 久嘉 (9)	1150	
非ステロイド抗炎症剤の使い方		
景山 孝正 (9)	1152	
副腎皮質ホルモン剤は利用できるか		
間 得之 (9)	1154	
化学的滑膜切除術 Chemical Synovectomy	星野 孝 (9)	1156
RA の外科治療	高取 正昭 (9)	1158
＜対談＞慢性関節リウマチの診かた、治しかた		
佐々木智也・柏崎 禎夫 (9)	1161	

脾疾患診断法

脾臓の構造	林 活次 (10)	1234
脾臓の働き	内藤 聖二 (10)	1238
比較的よくみられる脾疾患		
安部 宗頭 (10)	1240	
脾疾患の診断のすゝめ方		
水野 義晴 (10)	1242	
脾疾患のベッドサイド診断		
高山 欽哉 (10)	1244	
脾外分泌機能試験		

中村 耕三 (10)	1248	
低緊張性十二指腸造影法		
中沢 三郎 (10)	1251	
経皮胆道造影	大藤 正夫 (10)	1256
脾シンチ・スキャンニング		
高島 力 (10)	1262	
内視鏡的脾・胆管造影法		
大井 至 (10)	1267	
急性脾炎の成因	築山 義雄 (10)	1272
急性脾炎の診断基準		
戸田 安士 (10)	1274	
慢性脾炎の成因		
小口 寿夫・柏原 一隆 (10)	1276	
慢性脾炎の診断基準		
建部 高明 (10)	1278	
脾臓のみかたーどんな時、疑うか		
細田 四郎 (10)	1280	
＜てい談＞脾疾患の治療ー外科処置の適応と問題点		
石井 兼央・内藤 聖二		
若林 利重 (10)	1282	

高血圧とその周辺

血圧はどうして調節されるか		
八木 繁 (11)	1376	
高血圧はどうして現われるか		
鳴谷 亮一 (11)	1378	
血圧の測り方	梶原 長雄 (11)	1380
高血圧患者の血圧はこれだけ動く		
平川千里・伊藤裕康 (11)	1386	
高血圧症の自覚症状		
守 一雄 (11)	1388	
本態性高血圧とアルドステロン		
吉永 馨 (11)	1390	
本態性高血圧とカテコラミン		
上羽 康之 (11)	1392	
本態性高血圧とレニン		
国府 達郎 (11)	1394	
本態性高血圧と電解質		
柏井忠次郎 (11)	1398	
外来診察で二次性高血圧をどのようにして見出すか	鳥飼 龍生 (11)	1400
腎血管性高血圧症		
河合 喜孝 (11)	1402	
原発性アルドステロン症		
佐藤 辰男 (11)	1404	
褐色細胞腫	佐藤 利平 (11)	1406
高血圧患者の尿所見		
上田 泰・山本寛八郎 (11)	1408	
本態性高血圧の重症度		
増山 善明 (11)	1410	
血圧値と予後	依藤 進 (11)	1412
高血圧と腎臓		
尾前照雄・上田一雄 (11)	1414	
高血圧と脳	大友 英一 (11)	1417
高血圧と心臓	杉浦 昌也 (11)	1420
高血圧と眼底 (カラーグラフ)		
松井 瑞夫 (11)	1425	
老人性高血圧をどう取り扱うか		
喜々津良胤 (11)	1432	
脳卒中発作時の高血圧をどう取り扱うか		
沢田 徹 (11)	1434	
腎不全時の高血圧をどう取り扱うか		
野村 岳而 (11)	1436	
冠不全時の高血圧をどう取り扱うか		
岸本 道太 (11)	1438	

＜座談会＞降圧剤の使い方

依藤 進・額田忠篤・青木久三・黒瀬均二・柴田宜彦 (11)	1440
-------------------------------	------

最近の老人病・臨床とその特異性

老人の心理	新福 尚武 (13)	2036
老人の病気の特異性		
吉川 政己 (13)	2040	
老人患者の扱い方		
相澤 豊三 (13)	2044	
心筋硬塞	戸嶋 裕徳 (13)	2048
肺 炎	梅田 博道 (13)	2050
慢性硬膜下血腫	半田 肇 (13)	2052
甲状腺疾患		
梶原 昭夫・殿岡 伸彦 (13)	2054	
糖尿病		
後藤 由夫・工藤 幹彦 (13)	2056	
急性腹症	佐分利六郎 (13)	2058
正常圧水頭症	矢田 賢三 (13)	2060
心アミロイドーシス		
栗原 博・寺沢富士夫 (13)	2062	
骨粗鬆症	井上 哲郎 (13)	2065
Sick Sinus Syndrome		
上田 慶二 (13)	2068	
夜間せん妄	稲永 和豊 (13)	2070
めまい	上村 卓也 (13)	2072
老人性振戦	古和 久幸 (13)	2074
尿閉・尿失禁	岸本 孝 (13)	2076
皮膚癢痒症と紫斑		
上野 賢一 (13)	2079	
老人の検査値	牧野 秀夫 (13)	2082
＜座談会＞老人病治療の問題点		
一急性期疾患を中心に		
亀山 正邦・蔵本 築		
金沢睦太郎・平井 俊策 (13)	2085	
＜グラフ＞老人専門の総合病院、東京都立養育院付属病院を訪ねて (13)	2111	
カラーグラフ・臨床医のための病理学		
I. 脳出血と脳軟化症		
金子 仁 (1)	90	
II. 心筋硬塞		
(2)	210	
III. 肝 疾 患 (1)		
(3)	346	
IV. 肺 癌		
(4)	490	
V. 胃 癌 (1)		
(5)	606	
VI. 腎 疾 患 (1)		
(6)	742	
VII. 腎 疾 患 (2)		
(7)	890	
VIII. 胃 癌 (2)		
(8)	1026	
IX. 肝 疾 患 (2)		
(10)	1320	
X. 消化器疾患 (1)		
(13)	2108	
グラフ・血管造影のみかた		
血管造影のみかた		
肺 (その 1)		
尾形 利郎・山本 鼎		
河井 敏幸 (1)	93	
肺 (その 2)		
尾形 利郎・山本 鼎		
河井 敏幸 (2)	213	
肺 (その 3)		
尾形 利郎・山本 鼎		
河井 敏幸 (3)	350	
心 臓 (その 1)		
都築 正和 (4)	493	
心 臓 (その 2)		
都築 正和 (5)	609	
心 臓 (その 3)		
都築 正和 (6)	746	
脳 (その 1) 正常脳血管像とその読		

影要点	水上 公宏 (7)	894
脳 (その 2) 脳血管障害における脳血管撮影	水上 公宏 (8)	1030
脳 (その 3) 水上 公宏 (9)	1174	
四肢 (1) 三島 好雄 (11)	1456	
四肢 (2) 三島 好雄 (13)	2119	
グラフ		
神経・筋疾患における電気診断法	島居 順三 (6)	753
心電図講座		
NCA	和田 敬 (1)	102
急性心筋梗塞症	和田 敬 (2)	226
心筋梗塞と見誤る心電図	和田 敬 (3)	362
左心室肥大心電図	森 文信 (4)	504
右心室肥大心電図	森 文信 (5)	620
心筋硬塞の心電図	森 文信 (6)	764
小児心電図の判読 (1) 心筋障害	大国 真彦 (7)	906
小児心電図の判読 (2) 心室肥大	大国 真彦 (8)	1039
小児心電図の判読 (3) 小児の原発性心筋症	大国 真彦 (9)	1190
P波の臨床	石川 恭三 (10)	1469
ヘミブロック Hemiblock	石川 恭三 (11)	1469
WPW症候群	石川 恭三 (13)	2098
保険問答		
守屋美喜雄・古平 義郎		
I. 急性胃炎	(1)	106
II. 高脂血症	(2)	230
III. 不安定な症状の急性肝炎	(3)	366
IV. 感冒・急性湿疹	(4)	501
V. 胆嚢症	(5)	624
VI. 起立性低血圧, イリタブルコロンを伴った本態性低色素性貧血	(6)	738
新設医大内科めぐり		
北里大・内科	古和 久幸 (1)	108
帝京大・内科	安部 英 (2)	221
秋田大・内科	柴田 昭 (3)	365
杏林大・内科	青柳 利雄 (6)	760
聖マリアンナ医科大学・内科	染谷 一彦 (7)	877
くすり		
坐薬の上手な使い方	中田不二男 (1)	122
古い薬を見直すービスムート	沢田藤一郎 (2)	258
非ステロイド系消炎剤の副作用	藤森 一平 (3)	384
抗生物質と耐性菌	深谷 一太 (4)	522
ジギタリスの新しい使い方	太田 明夫 (5)	652
小児とくすり	橋本 政章 (6)	794
風邪薬ーそのえらび方	鈴木 哲哉 (7)	936

降圧利尿剤と検査値		
浦壁 重治 (8)	1082	
造影剤使用上の注意	山口 保 (9)	1210
配合禁忌	宮家 淳 (10)	1316
経口糖尿病薬長期使用例からみた問題点	水野 美淳 (11)	1490
心不全治療薬としてのドパミン	友松 達弥・前田 和美 (13)	2140
図解病態のしくみ		
貧血	日野 志郎 (1)	110
肥満	湯地 重壬 (2)	246
るいそう	湯地 重壬 (3)	374
白血球増多	滝沢 義矩・天木 一太 (4)	510
免疫グロブリン異常	河合 忠 (5)	642
水・電解質平衡の異常 (1)	河合 忠 (6)	782
水・電解質平衡の異常 (2)	河合 忠 (7)	926
急性腎不全	飯田 喜俊 (8)	1070
慢性腎不全	飯田 喜俊 (9)	1198
糖尿	池田 義雄 (10)	1310
カルシウム代謝	森井 浩世 (11)	1480
蛋白尿	折田 義正 (13)	2132
検体の取扱い方と検査成績		
尿・糞便の一般定性検査	河野 均也 (1)	112
血清電解質, 微量無機成分	石井 暢 (2)	248
血球算定と血球形態	寺田 秀夫 (4)	512
血液凝固に関する検査	藤巻 道男 (5)	644
血球酵素の検査	仁科 甫啓 (6)	784
尿の細菌・微生物学的検査	猪狩 淳 (7)	928
血清酵素の定量検査	玄番 昭夫 (8)	1072
尿中ホルモンの定量検査	星形 稔 (9)	1200
免疫血清学的検査	竹中 道子 (10)	1308
穿刺液, 分泌物の微生物学的検査	小酒井 望 (11)	1482
糖負荷試験	井川 幸雄 (13)	2130
緊急室		
救急医療の要点	川田 繁 (1)	114
器具・薬剤について	川田 繁 (2)	250
酸素吸入の実際	川田 繁 (3)	376
人工呼吸と心マッサージ	川田 繁 (4)	516
一酸化炭素中毒の救急処置	川田 繁 (5)	646
急性睡眠剤中毒の救急治療	川田 繁 (6)	786
溺れ	川田 繁 (7)	930
ショック	川田 繁 (8)	1074
意識障害の緊急処置		

川田 繁 (9)	1202	
川田 繁 (10)	1314	
静脈切開, 気管切開法	川田 繁 (11)	1484
胃管挿入法・胃吸引・胃洗浄・気道の吸引	川田 繁 (13)	2138
症例		
Pachydermoperiostosis の一例	伊藤真一・他 (3)	358
Xanthin oxydase 阻害剤(Allopurinol)の白血病 6 MP療法への応用	河村節子・松永藤雄・他 (6)	761
左房巨大大球状血栓の一例	山崎喜義・他 (9)	1185
症例にみる精神身体医学		
心臓神経症	石川 中 (7)	878
心因性痙攣斜頸	石川 中・紅露 恒男 (8)	1045
森藤 忠夫 (9)	1170	
消化器心身症	石川 中 (10)	1339
ストレスと狭心症	石川 中 (11)	1466
内科外来で扱った抑うつ症	石川 中 (12)	1500
内科外来における分裂病境界領域症例	石川 中 (13)	2101
専門医に聞く		
“転び易い”という主訴に始まり, 運動失調, 眼球運動異常, 構音障害をきたした6歳男子の例	本多 虔夫・吉倉 範光 (2)	222
昏睡・アシドーシス・低Na血症・低K血症を伴う患者の緊急輸液	越川 昭三・長谷川 博 (3)	337
心窩部より左季肋部と左背部へ放散する激痛を訴えて入院した18歳女子例	土屋 雅春・小田 正幸 (5)	617
結婚後, 急激に肥満傾向, その後, 多尿, 口渴, やせを主訴として来院した39歳男子の例	池田 義雄・伊藤 徳治 (7)	901
後藤 由夫 (8)	901	
急激な悪寒・発熱で始まった50歳男子の例	藤森 一平・松本 慶蔵 (9)	1181
肝硬変の診断の下に通院, 意識障害, 腹水, 高アンモニア血症, 下肢浮腫, 皮膚の出血斑などが出現した48歳家婦の症例	大津留 信・高橋 忠雄 (11)	1472
手術を考える時		
腸管癒着症	西島 早見 (1)	116
抜歯と内科疾患	上野 正 (2)	252
いわゆる慢性的アッペ	渡辺 晃 (3)	378
妊娠中絶	杉山 四郎 (4)	518
胆石症	梅園 明 (5)	648
末梢動脈閉塞性疾患と手術	稲田 潔 (6)	788
老人と手術	田中 大平 (7)	932
最近の結核の手術適応	植村 敏彦 (8)	1076
小児の扁桃摘出をめぐる		

胃・十二指腸潰瘍の切る時 平山 恒夫 (9) 1204
腎外傷 池内 準次 (10) 1312
前立腺肥大症の手術適応と時期 大原 憲 (11) 1486
岡本 重禮 (13) 2136

小児の診察

問診 巷野 悟郎 (1) 120
体温, 呼吸, 脈拍 沢田俊一郎 (2) 256
皮膚 野波英一郎 (3) 382
栄養状態 満川 元行 (4) 520
知能 高橋 種昭 (5) 650
新生児の反射 藤井 とし (6) 792
口腔 北山 徹 (7) 934
小児の腹部 塙 嘉之 (8) 1080
先天異常 本谷 尚 (9) 1208
発育異常 村田 光範 (10) 1304
聴診器の使い方 津田 淳一 (11) 1488
触診 阿部 博 (13) 2128

medicina CPC

白血球増多で始まり, 末期に頻回の輸血を必要とした巨脾の例 山口 潜・肥後 理
高橋 隆一 (2) 233
悪心, 嘔吐があり, 急激なるいそを伴って死亡した高カルシウム血症の1例
井上 昇・高須 照夫
本田 利男・小黒八七郎
浦野 順文・尾形 悦郎 (6) 768
後背部痛, 発熱, 全身倦怠感を訴え, 黄疸, 糖尿を指摘されていた51歳男子の例
石井 裕正・早川 尚男
鈴木 宏・平松 京一
橋本 敬祐・土屋 雅春 (10) 1323

臨床免疫カンファレンス

Evans 症候群の診断で摘脾後完全緩解し, 約3年1ヵ月後 SLE を発症した44歳の男性例
小宮 正文・天木 一太
浜島 義博・本間 光夫
堀内 篤 (5) 628
高 α -グロブリン血症と高度な肺線維症様像を伴い, 形質細胞性肺炎と診断された1症例(生存中)
三上理一郎・岡安 大仁
河合 忠・山中 晃
影山 圭三・堀内 篤 (7) 910
発熱, 顔面紅斑, 関節痛, 四肢筋力低下を認め, 経過中精神症状および子宮癌を合併した34歳の女性例
有森 茂・安倍 達
横張 竜一・古谷 達孝
堀内 篤 (10) 1293

私の本棚

今日の肺結核を考えるために 島村喜久治 (1) 125
ナサニエル・ブランデン著「自尊の心理学」 浦田 卓 (2) 261
内科学・消化器病学・医史学の本など

山形 敬一 (3) 389
臨床医のためのアレルギー入門書 野田金次郎 (4) 525
臨床医学研究の反省のために 砂原 茂一 (5) 657
「人」の本性をえぐる 牛場 大蔵 (6) 797
攻撃ローレンツ著 島崎 敏樹 (7) 941
阿部正和編「ベッドサイドの症状学」ほか 柴田 一郎 (8) 1085
必要な小児救急治療の知識 尾村 偉久 (9) 1213
被爆後28年をふりかえる 秋月辰一郎 (10) 1355
自著に偲ぶ 相沢 豊三 (11) 1495
緒方知三郎著「老年病理学総論概説」 近藤 芳朗 (13) 2151

□話題

第31回日本癌学会総会から 石井 兼央 (2) 185
第10回糖尿病学会 関東甲信越地方会から 池田 義雄 (3) 344
中国医療の現状-中日友好協会訪日代表団との話合いから (8) 1086
'73年内科関係学会を顧みて 細野 清士・折茂 肇
山口 潜・安部井 徹
田村 昌士・田崎 義昭 (8) 1048
ヨーロッパ夏の国際学会から 池田 義雄 (13) 2095

オスラー博士の生涯

トロント医学校時代 日野原重明 (1) 126
マギル医学校時代 (2) 262
英国への留学と欧州の見学旅行 (3) 390
マギル大学に招聘 (4) 526
病理学から内科臨床へ (5) 668
マギル大学で教えていた頃の世界の医学界の動向とオスラーの関心の焦点 (6) 798
オスラーの二度目の欧州旅行 (7) 942
オスラーのフィラデルフィア赴任 (9) 1214
フィラデルフィアでのオスラー (10) 1358
フィラデルフィアでのオスラー (11) 1496
フィラデルフィアにおけるオスラー (13) 2152

Cyclopedia Medicina

Radiation myelopathy 木下 真男 (1) 133
Chinese Restaurant Syndrome 里吉宮二郎 (1) 133
静注用 γ -グロブリン製剤 高橋 隆一 (1) 135
Impotent Neutrophil Syndrome 河野 均也 (2) 269
慢性肉芽腫症 白井 朋包 (2) 269

脳出血の内包回避 水上 公宏 (2) 271
脂肪萎縮性糖尿病 後藤 由夫 (2) 271
Venous Olfaction 梅田 良三 (3) 397
Powers 症候群 長島 親男 (3) 397
Trifascicular block 土肥 豊 (3) 399
Cluster headache 古和 久幸 (3) 399
Mixed Connective Tissue Disease 柏崎 植夫 (4) 537
レーダーカイモグラフィ 吉村 正治 (4) 537
"locked-in" syndrome 古橋 紀久 (4) 539
ベトナム後症候群 浦田 卓 (4) 539
Transconiosis 佐藤 武男 (5) 665
Gilles de la Tourette's disease 葛原 茂樹 (5) 665
Caffey 症候群 古屋光太郎 (5) 667
遺伝工学 山口 雅也 (5) 667
Crystalglobulinemia 隅田 幸男 (6) 805
Mitochondria Antibody 鈴木 輝彦 (6) 805
遊走阻止因子 (MIF) 河合 忠 (6) 807
Rheumatoid Pericarditis 土肥 豊 (6) 807
後有孔質動脈症候群 後藤 昇 (7) 949
長期 L-dopa 症候群 古和 久幸 (7) 949
開業看護婦 (夫) 浦田 卓 (7) 951
Herpes simplex type II 水間 圭祐 (7) 951
脳循環の自己調節と自律神経 天野 隆弘 (8) 1093
GM₁-gangliosidosis 折居 忠夫 (8) 1093
Zeta Sedimentation Ratio 磯貝 行秀 (8) 1095
Huntington's Chorea 高坂 睦年 (8) 1095
Transfer Factor 河野 均也 (9) 1221
NBT 還元試験 松田 重三 (9) 1221
Ornithine Transcarbamylase Deficiency 桑島 実 (9) 1223
Penicillamine 清水 盈行 (9) 1223
コバルトビール心筋症 坂本 二哉 (10) 1363
Rosette forming lymphocyte 河野 均也 (10) 1363
Coffin-Siris syndrome 平山 恒夫 (10) 1365
肝硬変と糖尿 長谷 克 (10) 1365
Hypoplastic Leukemia 中村 徹 (11) 1503
T₃-thyrotoxicosis 熊原 雄一 (11) 1503

℃3 ase 田村 昇 (11) 1505
発作性夜間血色素尿症における
イヌリン・テスト

小林 秀紀 (11) 1505
右室二腔症 田中久米夫 (13) 2159
LGL 症候群 松尾 博司 (13) 2159
不安定ヘモグロビン症
柴田 進 (13) 2161

ある地方医の手紙

雪山への往診 穴沢 栄光 (1) 130
生前の「検死」 (2) 266
「死んでも医者さ行かね」(一)

(3) 394
「死んでも医者さ行かね」(二)

(4) 530
留置場への往診 (5) 622

「ブッ返るノ」(1) (6) 802
「ブッ返るノ」(2) (7) 946

「ブッ返るノ」(3) (8) 1090
「ブッ返るノ」(4) (9) 1213

「極楽」往生 (10) 1356
老人ホーム (11) 1500

ヤブ医者ノ人殺しノ父ちゃん返せノ
(13) 2156

書評

永井・日向野編「新内科臨床メモ」
木島 昂 (1) 48

松井瑞夫著「全身疾患の眼底所見」
日野原重明 (4) 488

日野原重明・太田 怜著
「心筋硬塞」 沖中 重雄 (8) 1044

高橋忠雄監修「肝臓」改訂第2版
市田 文弘 (8) 1089

小酒井・加藤・林編集「負荷試験」
山中学 (8) 1089

吉植庄平著「発熱」
小酒井 望 (8) 1089

「新実用方式による心電図の読みか
た」 長尾 透 (9) 1141

「筋病理アトラス」
黒岩義五郎 (9) 1143

「リウマチ」第2版
大島 良雄 (9) 1169

大藤・他著「経皮的胆道造影一肝・
胆道・脾の診断」

佐藤 寿雄 (10) 1271

石田・森共著「カードつき」運動療法
一頭・肩・腕・腰の痛み

荻島 秀男・服部 一郎 (10) 1338
大谷・河合共著「免疫電気泳動法」

松橋 直 (10) 1353
市田・石田・大河内編「オーストラリ
ア抗原」 伊藤 洋平 (10) 1353

臨床検査技術全書2「一般臨床検査」
真下 啓明 (13) 2147

河合忠著「Clinical Aspects of
Plasma Protein」

右田 俊介 (13) 2150

診療相談室

Hydralazine の腎障害について
伊東 義一・木下 康民 (1) 86

胆のう疾患について
玉沢 佳巳 (1) 87

ウイルス性疾患にステロイドを使用す
ることの可否 島田 佐伸 (1) 88

潜在性心不全の臨床診断基準と治療の
実際 吉村 正治 (2) 243

くも膜下出血発症後3カ月経て、髄圧
のみが300 mmH₂Oを示している

症例について
荒木 淑郎 (2) 244

老人の心房細動について
岸本 道太 (3) 369

高齢者の四肢のしびれ
宮崎 元滋 (3) 370

子宮後屈・内臓下垂と腰痛について
石田 肇 (3) 371

肺結核の気管支拡張症の合併について
植村 敏彦 (3) 372

総コレステロール、βリポ蛋白のいず
れか一方の測定のみで足りるか?

五島雄一郎 (4) 484
手掌紅斑 上野 幸久 (4) 485

SLE と小舞踏病との合併について
塩川 優一 (4) 486

脳動脈硬化症におけるめまい、頭痛の
発現機序について

大友 英一 (4) 487
空腹時血糖が高値の際の糖負荷試験の

意味と糖尿病治療中の空腹時血糖測
定について 伊藤 徳治 (5) 654

乳酸アチドーシスの発生機序について
佐藤 光男 (5) 655

無散瞳眼底撮影術について

陸田 博 (7) 923
いわゆるトランスアミニーチスと急性

肝炎の無黄疸例との鑑別診断につい
て 上野 幸久 (7) 924

肝硬変症による低蛋白血症に対する綜
合アミノ酸剤の点滴静注

市田 文弘・田代 成元 (10) 1348
経口胆嚢造影剤の副作用

大藤 正雄 (10) 1349
胆嚢切除を受けている場合の DIC

大藤 正雄 (10) 1350
ディスポ注射筒・針の滅菌とその使用

可能期間 石引 久弥 (10) 1352
頸椎牽引療法施行上の問題

山崎 典郎 (11) 1478
慢性気管支炎の定義について

吉良 枝郎 (13) 2104
トリコモナス陽性の意味

名出 頼男 (13) 2105
ビタカンファについて

中村 嘉孝 (13) 2106

□洋書紹介

Auto-immunity and Autoimmune
Disease A survey for physician or

biologist 三好 和夫 (4) 473
Current Topics in Microbiology

and Immunology 56
渡辺貞・他 (8) 1068

Endocrinology 1971
佐藤 辰男 (9) 1117

Gerontology 小沢 利男 (9) 1117
Acute Coronary Care

G. H. Whipple, M. D., et al.
依藤 進 (11) 1312

その他

■上古史に拾う

千五百年前の解剖
根岸 猶衛 (4) 532

吉田富三博士を偲ぶ
長谷川 泉 (6) 745

海外論議

今日の心臓の診断と治療
(George E. Burch, M.D.)

訳 高階 経和 (11) 1463